

ユニセフ豆知識



ユニセフのスタッフ

世界で約17000人。その85%が現地で活動しています。日本人職員は世界各国に128名(2023年10月4日現在)

活動しているところ

約190の国と地域で活動。現地事務所がある国と地域は150以上。他33の国と地域にユニセフ協会があります。



©UNICEF_UN069007_Abimeri

愛知県ユニセフ協会 顧問・役員・評議員紹介 (第1期) 敬称略

| | | | | | |
|--------|--------|-------------------------|---------|--------|-----------------------------|
| 顧問 | 大村 秀章 | 愛知県知事 | 理事 | 藤井 雅文 | 愛知県生活協同組合連合会 専務理事 |
| 顧問 | 河村 たかし | 名古屋市長 | 理事 | 船橋 拓行 | 一宮生活協同組合 理事長 |
| 会長・理事 | 杉山 直 | 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 総長 | 理事 | 尾関 俊紀 | みなと医療生活協同組合 理事長 |
| 副会長・理事 | 浅井 清文 | 公立大学法人名古屋市立大学 学長 | 理事 | 坂本 聡 | 名古屋大学消費生活協同組合 専務理事 |
| 副会長・理事 | 久富木原 玲 | 愛知県立大学 学長 | 理事 | 森 政広 | 生活協同組合コープあいち 理事長 |
| 副会長・理事 | 小室 尚子 | 金城学院大学 学長 | 理事・事務局長 | 平光 佐知子 | 生活協同組合コープあいち 参与 |
| 理事 | 岡田 亜弥 | 名古屋大学大学院国際開発研究科 研究科長・教授 | 評議員 | 小林 整次 | 愛知県公立高等学校長会 会長 |
| 理事 | 吉野 真史 | 日本放送協会 名古屋放送局 局長 | 評議員 | 都築 孝明 | 愛知県小中学校長会 会長 |
| 理事 | 小島 浩資 | 東海テレビ放送株式会社 代表取締役社長 | 評議員 | 鈴木 雅雄 | 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 会長 |
| 理事 | 田中 康之 | 東海ラジオ放送株式会社 代表取締役社長 | 評議員 | 渡辺 英津子 | 公益財団法人あいち男女共同参画財団 専務理事 |
| 理事 | 升家 誠司 | 中部日本放送株式会社 代表取締役社長 | 評議員 | 岡田 俊介 | ワーカーズコープ・センター事業団 東海事業本部 本部長 |
| 理事 | 藤井 達郎 | テレビ愛知株式会社 代表取締役社長 | 評議員 | 長江 浩幸 | 南医療生活協同組合 理事長 |
| 理事 | 加藤 義智 | 株式会社エフエム愛知 代表取締役社長 | 評議員 | 森 英一 | 北医療生活協同組合 理事長 |
| 理事 | 浦出 高史 | 株式会社 ZIP-FM 取締役社長 | 評議員 | 森田 幸治 | 愛知県労働者共済生活協同組合 専務理事 |
| 理事 | 真能 秀久 | 株式会社中日新聞社 常務取締役 名古屋本社代表 | 評議員 | 山本 昌也 | 名古屋工業大学生生活協同組合 専務理事 |
| 理事 | 中川 博行 | 朝日新聞名古屋本社 名古屋本社代表 | 評議員 | 外村 順一 | 金城学院大学生生活協同組合 専務理事 |
| 理事 | 伊藤 一章 | カゴメ株式会社 執行役員名古屋支店長 | 評議員 | 中川 明日香 | 名古屋市立大学生生活協同組合 専務理事 |
| 理事 | 千賀 昭政 | コープあいち虹の会 代表 | 評議員 | 中根 正人 | 愛知県公立大学生生活協同組合 専務理事 |
| 理事 | 清水 貞雄 | 愛知県労働者福祉協議会 事務局長 | 評議員 | 広瀬 一行 | オリーブの会名古屋 会長 |
| 理事 | 浅井 大美子 | 争曲千景の会 代表 | 評議員 | 中井 恵美 | NPO法人子育て支援のNPOまめっこ 理事長 |
| 理事 | 永井 淳 | 一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟 理事長 | 監事 | 内河 恵一 | 恵沢法律事務所 所長 |
| 理事 | 花岡 美智子 | 一般社団法人ガールスカウト愛知連盟 連盟長 | 監事 | 中尾 さゆり | 税理士 |

団体賛助会員登録いただいた愛知県内の企業・団体のみなさま

| | | |
|-------------------------------|---------------|----------------|
| 愛知県生活協同組合連合会 | 株式会社コメダ | (2024年1月15日現在) |
| 愛知県農業協同組合中央会 | 株式会社昭和 | 順不同・敬称略 |
| あいち生活協同組合 | 株式会社ティア | 中央製乳株式会社 |
| 一宮生活協同組合 | 株式会社デイリーファーム | テレビ愛知株式会社 |
| イチビキ株式会社 | 株式会社東海共同印刷 | 名古屋工業大学生生活協同組合 |
| おとうふ工房いしかわ | 株式会社トーカー | 名古屋大学消費生活協同組合 |
| 株式会社オリックス自動車リース営業本部東海営業部名古屋支店 | 株式会社トランコム | 三菱UFJ銀行星ヶ丘支店 |
| 株式会社クレスト | 北医療生活協同組合 | 南医療生活協同組合 |
| ジャパンホールディングス | 金城学院大学生生活協同組合 | 愛知県労働者福祉協議会 |
| 株式会社コーミ | コープあいち虹の会 | 生活クラブ生活協同組合 |
| | 生活協同組合コープあいち | 愛知県労働者共済生活協同組合 |

賛助会員へのご協力をお願いします



年会費は、日本ユニセフ協会が行う募金活動および広報・アドボカシー(政策提言)活動のほか、愛知県ユニセフ協会をはじめとする日本ユニセフ協会と協定を結ぶ地域組織の運営にも役立てられます。



オンラインでも手続きいただけます。

- 一般賛助会員(個人の方) 1口5,000円
- 学生賛助会員(18歳以上の方) 1口2,000円
- 団体賛助会員(企業・団体など) 1口100,000円

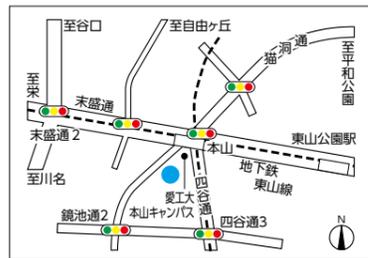
2024年1月時点の愛知県ユニセフ協会

| | |
|------------|------|
| 一般賛助会員 | 214名 |
| 学生賛助会員 | 10名 |
| 団体賛助会員 | 29団体 |
| ボランティア登録人数 | 106名 |

お気軽にお立ち寄りください!

愛知県ユニセフ協会

〒464-0824 愛知県名古屋市千種区稲舟通 1-39
 生協生活文化会館 2 階(コープ本山2階)
 ☎ 052(783)7230 FAX 052(781)7191
 E-mail : aichi@unicef-aichi.jp
 https://www.unicef-aichi.jp/
 アクセス 地下鉄「本山」駅4番出口より南へ徒歩約2分



UNICEF AICHI

愛知県ユニセフ協会ニュースレター



unicef for every child

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織 / 愛知県ユニセフ協会
 〒464-0824 愛知県名古屋市千種区稲舟通1-39
 生協生活文化会館 2 階(コープ本山2階)
 ☎ 052(783)7230 FAX 052(781)7191



全ての子どもの権利が実現される世界を目指して

愛知県ユニセフ協会 誕生1周年を迎えて



愛知県ユニセフ協会 副会長・理事 久富木原 玲

愛知県ユニセフ協会は2023年12月16日に設立1周年を迎えました。ユニセフは全ての子どもの権利が実現される世界を目指していますが、この間、私たちが日々の報道で目にしてきたのはロシア/ウクライナ間の戦争とイスラエル/ガザ地区における内乱によって、子どもたちが無差別の攻撃にさらされている状況です。子どもたちは平穏な日常を奪われて、負傷し命を落としています。このような事態に対して、あらためて私たちユニセフ協会は何をすれば

いいのか、何ができるのか、無力感に襲われた1年でした。日本に戦争はありません。しかしながら子どもを取り巻く状況は厳しさを増しています。何より私が胸を痛めるのは、そのことを誰もが認識しているわけではないということです。愛知県ユニセフ協会設立1周年記念祭では「子どもの貧困」の講演があり、課題分析と共に実践可能な提案をしていただきました(中村強士・日本福祉大学准教授)。お話を伺ってユニセフの活動や子どもの置かれた現状を多くの人を知ることこそ急がなければならないと思うことでした。もうひとつの講演「身近な多文化理解をはじめよう・深めよう」は外国籍住民が多い愛知県にふさわしいお話でした(磯野英治・名古屋商科大学教授)。会場を提供してくださった日進市民会館、後援して戴いた日進市及び日進市教育委員会に心より御礼申し上げます。

愛知県ユニセフ協会 設立1周年記念祭

2023年12月16日

開会挨拶

愛知県ユニセフ協会 会長・理事 杉山 直



現在、世界に目をむければ紛争で多くの子どもが犠牲になり、住んでいる家を失い、教育の機会も失っています。その中で、ユニセフ協会の役割は重要です。愛知県ユニセフ協会の活動は出前学習会など、この1年多くの依頼があり、ユニセフを広めています。総合学習として世界の子どもたちに目を向け、自分たちは何をすべきか、何ができるかを考える大変貴重な良い機会だと言ってもらっています。日進市様は、子どもの権利条約を15年前に制定され、子どものために子育てしやすい街づくりをしているのを知り、この先も日進市様と一緒にタグを組んで一緒にとり組んでいきたいと思ひます。

閉会挨拶

愛知県ユニセフ協会 副会長・理事 久富木原 玲



閉会挨拶では、愛知県ユニセフ協会 久富木原 玲副会長よりお二人の先生のお話から「知ること学ぶこと」の重要性についてご自身の経験にも触れられ、今後の活動の益々の重要性と愛知県ユニセフ協会へのご協力をお願いの言葉をいただき閉会しました。

来賓挨拶

(公財)日本ユニセフ協会 専務理事 早水 研 様



愛知県ユニセフ協会の1年間の多くの活動は素晴らしいスタートダッシュができていますと感じております。そのためには、スタッフ、ボランティアの深い理解が必要となり、皆さんの学習会ができていたのだと思ひます。子どもの権利条約とSDGs、この二つがユニセフの行動のベースです。人的紛争、自然災害、気候変動の影響をうける多くは子どもです。声をあげられない子ども、すべての子どもに権利が守られるように、ご関心、ご支援、ご協力を受け賜り、益々の発展を願ひます。

日進市長 近藤 裕貴 様



愛知県ユニセフ協会が、たった1年とはどうということか?愛知県になかったことに驚いた。子どもを大切にすることは、世界の大きい組織、小さい町でも気持ちと同じです。多くの子どもにも幸せになってほしい気持ちをもっていると思ひます。子どもたちが大人になるまでに、若い世代にバトンを繋げ愛情をかけていくのが大切です。しっかり子どもを大切に誇れる街づくりをしていきたい。社会全体で人に対する愛情を子どもたちに教えてあげ、日進市はこれを機に愛知県内にユニセフの心が広がるように協力していきたい。

記念講演

講演1部 子どもの貧困 — 輝く未来に向けて私たちにできること —

講師 中村 強士氏

日本福祉大学社会福祉学部 准教授

愛知県の子どもの貧困に関する調査結果をもとに、地域や社会において「普通」とされる生活を送ることができない「見えない貧困」状態についてお話しいただきました。

日本の子どもの9人に1人が貧困であり、次世代の子どもの貧困にもつながっている。それらは親の絵本の読み聞かせ経験、子どもの食事などにも影響を与えている等、地域の取り組みへのヒントをお聞きすることができました。参加者からは「貧困率が低いことは発見されにくいという視点が新鮮だった」など感想が寄せられました。

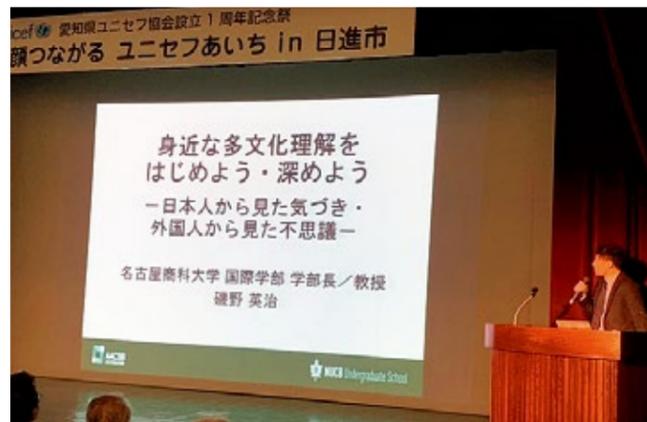


講演2部 身近な多文化理解をはじめよう・深めよう — 日本人から見た気づき・外国人から見た不思議 —

講師 磯野 英治氏

名古屋商科大学国際学部 学部長・教授

日本語や日本の文化の特徴についてお話しいただきました。日本の多文化共生社会のために必要なこととして、わからないことは忌憚のない範囲で直接聞き、お互いの常識がそもそも違うという認識の中で、大人が率先して行動する重要性をご教授いただきました。参加者からは、「文化の違う外国人の方と、これから共存していく社会になっていくので、とても必要なことだなと思いました」などの感想をいただきました。



お楽しみふれあいコーナー

午後からは、展示ホールで、お楽しみふれあいコーナーを開催しました。

愛知県ユニセフ協会による活動紹介の写真パネル展示に加え、ユニセフ団体賛助会員・協力団体および日進市

市民団体による企画やキッズコーナーもあり、飲食やお菓子の販売などが行われました。大人も子どもも楽しめる記念祭として、延べ250名の参加者が学び、楽しんでいただけました。 ※一部お写真で紹介します。



お知らせ ユニセフの輪が広がっています

ユニセフ募金へのご協力ありがとうございました

株式会社ジーアイビー様 「マダガスカル水と衛生募金」贈呈式

9月27日(水) 株式会社ジーアイビー様より「マダガスカル水と衛生募金」に多額のご寄付をいただき、贈呈式を行いました。ジーアイビー代表取締役の鈴木衛様から『「マダガスカル水と衛生募金」が子どもたちをめぐむ問題に立ち向かうための一歩となり、共に世界中の水資源に貢献できることを期待しています。』とお言葉をいただきました。

あま市立甚目寺小学校にて募金をご寄付いただきました

11月13日(月) あま市立甚目寺小学校にて、児童の皆さんが10月に全学年に呼びかけて集まった募金をご寄付いただきました。贈呈式当日は、児童会の役員の皆さんが代表して大切に袋に入った募金を渡してくださいました。愛知県ユニセフ協会から感謝状をお渡しし、ユニセフのミニ学習会を行いました。皆さん熱心に聴いてくださいました。

日進市市長訪問しました

11月24日(金) 日進市の市民の皆さまからお寄せいただきました募金への感謝状の贈呈式のため、日進市役所に伺い近藤市長と懇談しました。ユニセフを小さなうちから学べる環境のご提案などをいただきました。

愛知県城山教育研究会高校部会様

2024年1月24日(水) 愛知県城山教育研究会高校部会様よりご寄付をいただき、贈呈式を行いました。「愛知県城山教育研究会」は、昭和31年に愛知県教育文化研究所で研修を受けた教員が中心となり発足しました。時代と共に本研究会が発展的に閉会されるにあたり、高校部会の皆さまの、活動資金の残金を子どもの教育活動に充て貢献したいとのご意向によりユニセフにご寄付いただく運びとなりました。

箏曲千景の会 浅井りえ様

2024年1月29日(月) 箏曲千景の会 浅井りえ様よりご寄付をいただき、贈呈式を行いました。さる1月11日に「Rie Asai Classical World Tour 世界の箏姫が贈る『愛 Amore』～名古屋ヴィルトゥオーゼンとともに～」が開催され、収益金の一部をご寄付いただきました。※浅井りえ様は、2023年10月20日にバチカンからの公式招聘にて日本人として初めて世界遺産サン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ大聖堂でのコンサートに出演されました。

イベント

金城学院幼稚園
設立50周年祭に
出展しました

8月26日(土)名古屋
市守山区にある金城学院幼稚園 アニー・ランドルフ記
念講堂にて、記念礼拝・記念コンサートが開催されました。
ユニセフ出展をし、皆さまよりお寄せいただきました献金
全額を愛知県ユニセフ協会へご寄付いただきました。



あいち国際女性映画祭に
ブース出展しました

9月15日(金)~18日(月・祝)「あいち国際女性映画
祭」の期間中、ウィルあいちにてブース出展しました。1階
交流サロンにて世界の
子どもやユニセフにつ
いてのパネルやリーフ
レットなどを展示しま
した。



金城学院大学金城祭
ワークショップに参加しました

10月21日(土)金城学院大学金城祭にて開催された『世
界の子どもが抱える貧困・格差を考えるワークショップ』
に参加しました。たくさ
んの高校生の参加があ
り、楽しく賑やかにユニ
セフを知っていただく有
意義な時間となりました。
また、多くの善意も
お寄せいただきました。



一宮生協MOTTAINAIフリーマーケットに
ブース出展しました

11月4日(土)尾張一宮
駅前ビルにて開催された一
宮生協MOTTAINAIフリー
マーケットにブース出展し
ました。ユニセフのブース
にもたくさんの方々にお立
寄りいただきました。多く
の善意もお寄せいただき
ました。



FM AICHI「AFTERNOON COLORS」に
ラジオ出演しました

9月14日(木)FM AICHI「AFTERNOON COLORS」に
ラジオ出演しました。「未来に向けて、私たち一人ひとり
にできるSDGs」について学ぶ企画に、ユニセフや愛知県
ユニセフ協会について、またリスナーの皆さまに向けて今後の
活動やメッセージなどをパーソ
ナリティーの佐井祐里奈さんと
掛け合い式でお話させていた
きました。



あかつきまつりにブース出展しました

9月17日(日)北名古屋
市総合体育館で行われたあ
かつきまつりに出展しまし
た。あかつき共同作業所の
主催でユニセフのコーナー
に多くの方に立ち寄って
いただき、多くの善意もお寄
せいただきました。



稲沢市「福祉まつり」に
オリブの会名古屋が出展しました

10月28日(土)稲沢市・
稲沢市社会福祉協議会が主
催の「第34回 福祉まつり」
が開催され「オリブの会
名古屋」のメンバーが出展
しました。稲沢市長から
温かい善意をいただきました。



愛知県立大学大学祭 長久手キャンパスにて
パネル展を開催しました

11月4日(土)愛知県立大学長久手キャンパスE棟2階の
【異文化交流スペース】※新名称「crocus(クロッカス)」に
て、パネル展を開催しま
した。あたたかい善意
も寄せられました。



愛知県立稲沢高等学校「稲高祭」に
オリブの会名古屋が出展しました

11月9日(木)愛知県立稲沢高等学校で開催の「稲高祭」
にてユニセフ協会の支
援活動などのポスター
を展示しました。



ウィルあいちフェスタ
パネル展を開催しました

12月9日(土)ウィルあいちフェスタ2023に参加しま
した。パネル展示やユニセフクイズを行いました。あ
たかき善意もお寄せ
いただきました。



名古屋市立大学大学学祭に
ブース出展しました

11月11日(土)滝子キャン
パス そてつ食堂でブース出展
しました。名古屋市立大学生
活協同組合と愛知県ユニセフ
協会の共催で、世界の子ども
たちの写真パネル展示やユニ
セフクイズを行いました。



愛知県ユニセフ協会設立1周年祭
「笑顔つながるユニセフあいちin日進市」
を開催しました

12月16日(土)日進市民会館で開催しました。多くの
方のご協力の元、開催
することができました。
愛知県ユニセフ協会の
活動、ユニセフの輪が、
各地域に広がるように
これからも邁進してい
きます。



学習会

本山にて

名古屋市立千種高等学校
国際教養科2年生学習会

8月17日(木)名古屋市立千種高
等学校の国際教養科2年生で、特に世界の水問題に取り組
んでいる4名の生徒の皆さんの学習会をしました。生徒の皆
さんが取り組んでいる活動について発表いただき、現在の課
題について意見交流をし、改めて自分たちにできること
について考え、深め合える時間となりました。



ジャパンフリカトラスト 本山にて
活動報告会を開催しました

9月10日(日)ジャパンフリカトラスト理事長の北瀬
様にお越しになっていただき、8月にケニア・タンザニア
に訪問された際のお話
をお聞きしました。



光が丘女子高等学校 本山にて
ESDクラブ1年生学習会

9月11日(月)岡崎市の学校法人聖カタリナ学園 光が
丘女子高等学校 ESDクラブの1年生の皆さんが、目標で
ある2030年が過ぎてもSDGsの活動を続けていきたいと、
世界の子ども達の現状や
SDGsとユニセフの関
係、ユニセフの支援活動
について学習しました。



金城学院大学で
出前学習会を開催しました

9月21日(木)私立女子総合大学 金城学院大学にて国際
情報学科、コミュニティ福祉学科の学生の皆さんにユニセ
フの基礎の学習会を開催しました。金城祭でのイベント
に向けての事前学習会
ということで、ユニセフ
についての基礎的な学
習全般や世界の子ども
たちが置かれている現
状について学習いた
きました。



美浜町立上野間小学校とICT授業(学習会)を開催しました

9月22日(金)美浜町立上野間小学校の6年生の皆さん(22名)と一緒に、ICT授業を行いました。世界の子どもたちが置かれている状況やユニセフがどんな支援をしているのか、また海外の子どもたちが問題解決に向けて実際に取り組んでいる動画を観て、自分たちにできることを発表しました。



美浜町立河和小学校とオンライン学習会を開催しました

9月22日(金)美浜町立河和小学校の5年生の皆さん72名と一緒にオンライン授業を行いました。担任の先生より、「私たち教師では伝えられない現場の方々の声を聞くことができ、児童だけでなく教師一同考えさせられる時間となりました」といった感想をお寄せいただきました。



豊田市立挙母小学校にて出前学習会をしました

9月29日(金)愛知県豊田市立挙母小学校にて出前授業を行いました。6年1組35名、2組36名の児童の皆さんにユニセフの活動など学習していただきました。自分たちに何ができるのかを積極的に発表いただき圧倒されました。また、募金活動をしてみたいという児童もあり、今後がとても楽しみです。



東邦高等学校 本山にて国際探求コース1年生学習会

11月7日(火)東邦高等学校国際探求コース1年生の皆さん(4人)に「ヤングケアラーと世界の教育問題」を主に世界の子どもが置かれている状況やユニセフの活動について学んでいただきました。



名古屋大学教育学部附属中学校 本山にて2年生学習会

11月10日(金)名古屋大学教育学部附属中学校2年A組総合人間科のそれぞれの生徒さんが、WWL(ワールドワイドラーニング)の中核プログラムとしてユニセフについて各自で学習してきた中で、疑問点や深めたいことの質疑応答をしました。



第1回・第2回・第3回 本山にてボランティア講師学習会を開催しました

9月24日(日)、10月22日(日)、11月19日(日)にボランティア講師学習会を開催しました。



名古屋市立弥富小学校にて出前学習会を開催しました

11月29日(水)名古屋市立弥富小学校にて6年生101名の児童の皆さんにユニセフ出前学習会を行いました。体育館で、最初に全員にユニセフ基礎講座を学習し、後半は、3クラスが3つのブースを回るワークショップを行いました。



名古屋市立弥富小学校 本山にて5年生学習会を開催しました

12月1日(金)名古屋市立弥富小学校5年生の皆さん50名がフィールドワークの一環として、本山展示ルームでのユニセフ学習会に参加されました。本山4階ホールでユニセフ基礎を学習した後は、展示ルームでSDGs立体パネルや実際に現地で行われている支援物資の説明を聞いていただきました。



ガールスカウト愛知県 本山にて第90団(刈谷市)学習会

12月10日(日)小学校2年生から中高生、スカウトのお父様も参加いただくなど、幅広い年代の皆さん12名が学習会に参加いただきました。日ごろから募金活動をしていただいておりますが、改めてユニセフについて学び、世界の子どもの現状を自分ごととして捉えいただく機会となりました。



愛知工業大学名電中学校にて出前学習会を開催しました

12月21日(木)中学2年生104名の生徒の皆さんにユニセフ出前学習会を行いました。体育館にて、前半は、全員にユニセフ基礎講座を聴いていただき、後半は、3クラスが3つのブースを回るワークショップを行いました。



unicef for every child

子どもたちの声

ユニセフの学習会で学んだ小・中・高生の皆さんからの声を紹介します。



自然を壊して、私たち、ぼくたちの幸せができていんだとしたらとても悲しいです。SDGsに取り組み、SDGsのことをしっかり考えたいです。



今回伺ったお話を発表会で他の生徒たちにも知らせ今後の生活や学びにも活かし、世界の問題をより身近に考えていきたい。



自分もこの地球と人を少しでも救いたい。

私たちが平和をおくっていたら、わたしたちのくらしは他の国に頼っていたのかなあと思いました。



世界はみんなでささえていくべき。

学習会後募金袋を作り、に言葉を入れて募金を持ってきてくれる子もいました。



たくさんのお便りの中には、同じ子どもとして「何かしたい」との思いがいっぱい♡

